

〈 施工説明書 〉

アルシャルル

株式会社 **ウッドワン** 〒738-0023 広島県廿日市市下平良1-12-1

商品相談窓口



0120-813-331

[受付時間] 平日8:30~17:00 [休日] 土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実に守ってください。



禁止

・屋内専用。

屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となり危険です。

・ビスはビス穴に取り付ける。

ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、扉の脱落の原因となり危険です。

・スクリーンに寄りかかったり、衝撃を与えたりしない。

スクリーンの下部がはずれたり、パネル(面材)が割れたりして、事故やけがにつながるおそれがあります。

・スクリーンの開閉時は、スクリーン同士の隙間や、スクリーンと枠の隙間に手を置かない。

指を挟んでけがのおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

・長時間直射日光や冷暖房器具等の風が直接あたらないよう注意する。

扉の反りやパネル(面材)のゆがみ、変色の原因となります。

・水・油・殺虫剤・溶剤・漂白剤・酸性及びアルカリ性洗剤などが付着しないよう注意する。

材質の特性により表面が膨れたり、しみ、変色、ただれの原因となります。万一付着した場合はすぐに拭き取ってください。お掃除は乾拭きまたは、中性洗剤を水で薄めて、やわらかい布を硬くしぼって使ってください。



必ずおこなう

・躯体に欠点がないことを確認する。

枠剤を取り付ける際、躯体のビスのあたる部分に節や割れなどの欠点がある場合、強固に固定できるように下穴や下地材を入れてください。

・開梱後は換気を行う。

本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。

お願い

- ・施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。
- ・照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

施工終了後

◆ 養生

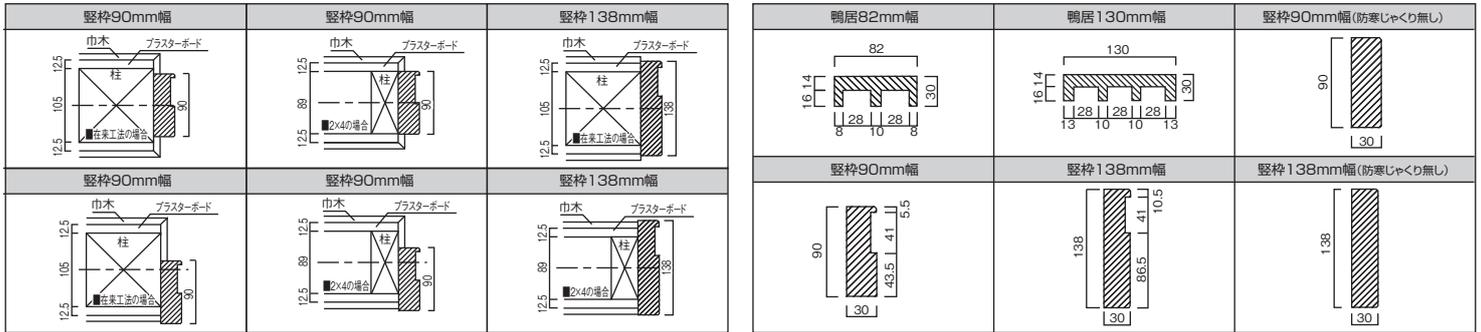
当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

◆ お手入れのしかた

枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

1. 開梱

枠材の形状と巾木・壁厚納まり参考図



梱包内訳表(枠材本体)

4枚引き違い戸		3枚引き違い戸		2枚引き違い戸		3枚引き込み戸		2枚引き込み戸	
部材名	数量	部材名	数量	部材名	数量	部材名	数量	部材名	数量
縦枠	2本	縦枠	2本	縦枠	2本	縦枠	2本	縦枠	2本
鴨居	1本	鴨居	1本	鴨居	1本	鴨居	1本	鴨居	1本
枠組み立て用ビス	4本	枠組み立て用ビス	4本	枠組み立て用ビス	4本	枠組み立て用ビス	4本	枠組み立て用ビス	4本
枠組み立て用ダボ	2本	枠組み立て用ダボ	2本	枠組み立て用ダボ	2本	枠組み立て用ダボ	2本	枠組み立て用ダボ	2本
吊車	8個	吊車	6個	吊車	4個	吊車	6個	吊車	4個
遮光キャップ	8個	遮光キャップ	6個	遮光キャップ	4個	遮光キャップ	6個	遮光キャップ	4個
ガイドローラー	8個	ガイドローラー	6個	ガイドローラー	4個	ガイドローラー	6個	ガイドローラー	4個
ガイドローラ 取り付けビス	16本	ガイドローラ 取り付けビス	12本	ガイドローラ 取り付けビス	8本	ガイドローラ 取り付けビス	12本	ガイドローラ 取り付けビス	8本
上レール	2本 (薄板付1 薄板無)	上レール	3本 (薄板無)	上レール	2本 (薄板付1 薄板無)	上レール	3本 (薄板無)	上レール	2本 (薄板付1 薄板無)
上レール取り付けビス (※レール一本につき13本)	26本	上レール取り付けビス (※レール一本につき10本)	30本	上レール取り付けビス (※レール一本につき10本)	20本	上レール取り付けビス (※レール一本につき13本)	39本	上レール取り付けビス (※レール一本につき10本)	20本
戸じゃくりキャップ (上レール用)	2個	戸じゃくりキャップ (上レール用)	2個	戸じゃくりキャップ (上レール用)	2個	戸じゃくりキャップ (上レール用)	1個	戸じゃくりキャップ (上レール用)	1個
戸じゃくりキャップ (上レール用)取り付けビス	2本	戸じゃくりキャップ (上レール用)取り付けビス	2本	戸じゃくりキャップ (上レール用)取り付けビス	2本	戸じゃくりキャップ (上レール用)取り付けビス	1本	戸じゃくりキャップ (上レール用)取り付けビス	1本
下ガイドレール	2本	下ガイドレール	3本	下ガイドレール	2本	下ガイドレール	3本	下ガイドレール	2本
下ガイドレール取り付けビス (※レール一本につき14本)	28本	下ガイドレール取り付けビス (※レール一本につき11本)	33本	下ガイドレール取り付けビス (※レール一本につき11本)	22本	下ガイドレール取り付けビス (※レール一本につき14本)	42本	下ガイドレール取り付けビス (※レール一本につき11本)	22本
戸じゃくりキャップ (下ガイドレール用)	2個	戸じゃくりキャップ (下ガイドレール用)	2個	戸じゃくりキャップ (下ガイドレール用)	2個	戸じゃくりキャップ (下ガイドレール用)	1個	戸じゃくりキャップ (下ガイドレール用)	1個
ストッパー	2個	ストッパー	2個	ストッパー	2個	ストッパー	1個	ストッパー	1個
中間ストッパー	1個	中間ストッパー	-	中間ストッパー	-	中間ストッパー	-	中間ストッパー	-
中間ストッパー 取り付けビス	1本	中間ストッパー 取り付けビス	-	中間ストッパー 取り付けビス	-	中間ストッパー 取り付けビス	-	中間ストッパー 取り付けビス	-
ナビビス	8本	ナビビス	8本	ナビビス	8本	ナビビス	8本	ナビビス	8本
ビス穴キャップ	8個	ビス穴キャップ	8個	ビス穴キャップ	8個	ビス穴キャップ	8個	ビス穴キャップ	8個

梱包内訳表(扉本体)

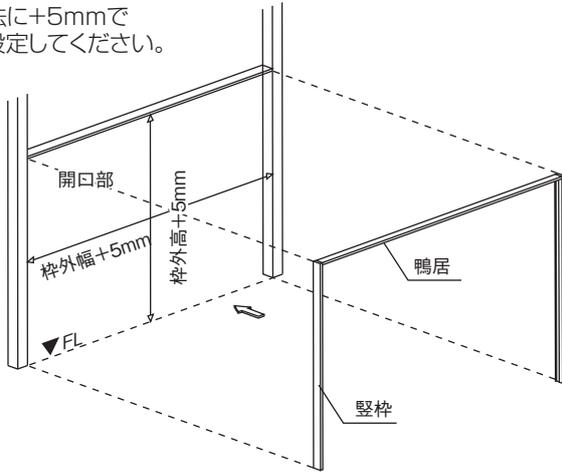
4枚引き違い戸		3枚引き違い戸		2枚引き違い戸		3枚引き込み戸		2枚引き込み戸	
部材名	数量								
扉	4枚	扉	3枚	扉	2枚	扉	3枚	扉	2枚
戸当たりパッキン	8本	戸当たりパッキン	6本	戸当たりパッキン	4本	戸当たりパッキン	6本	戸当たりパッキン	4本
凹型戸当たりパッキン (※4枚引き違い戸のみ取付替え)	1本	凹型戸当たりパッキン (※4枚引き違い戸のみ取付替え)	-	凹型戸当たりパッキン (※4枚引き違い戸のみ取付替え)	-	凹型戸当たりパッキン (※4枚引き違い戸のみ取付替え)	-	凹型戸当たりパッキン (※4枚引き違い戸のみ取付替え)	-

3. 施工手順

まずアルミライドスクリーンを取り付ける枠の施工をします。

取り付け開口部の確認

枠外寸法に+5mmで開口を設定してください。



■ 外枠寸法表

(単位:mm)

	扉サイズ		枠外寸法	
			幅	高さ(FLより)
4枚引き違い戸	DW810	DH2,342	3,237	2,400
		DH2,142		2,200
	DW900	DH2,342	3,597	2,400
		DH2,142		2,200
3枚引き違い戸	DW810	DH2,342	2,424	2,400
		DH2,142		2,200
	DW900	DH2,342	2,694	2,400
		DH2,142		2,200
3枚引き込み戸	DW810	DH2,342	3,207	2,400
		DH2,142		2,200
	DW900	DH2,342	3,567	2,400
		DH2,142		2,200
2枚引き込み戸	DW810	DH2,342	2,427	2,400
		DH2,142		2,200
	DW900	DH2,342	2,697	2,400
		DH2,142		2,200

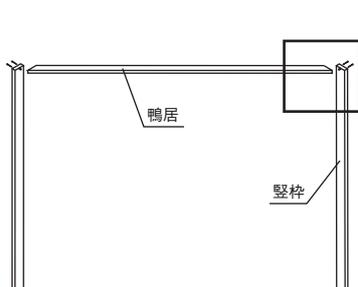
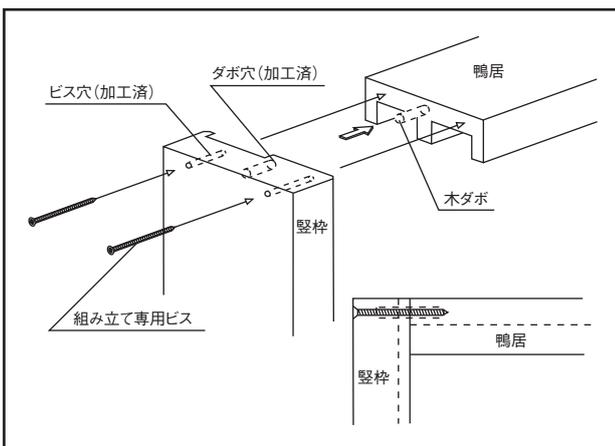
⚠ 注意



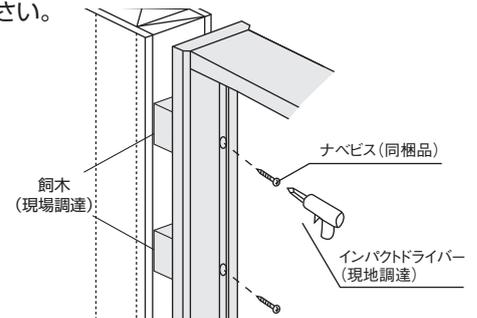
下げ振り・水準器・レーザー等を使用し、必ず開口部の垂直と水平を確認してください。また上吊式ですので、鴨居が垂れることのないよう、躯体に十分な強度をもたせてください。鴨居が垂れるとフロアの破損や開閉時に支障をきたすおそれがあります。

枠材の組み立て

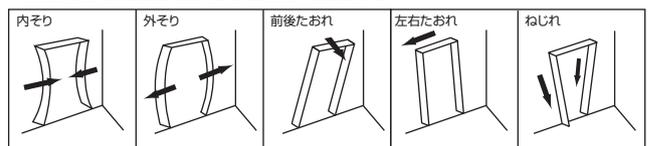
付属の木ダボで鴨居と縦枠を合わせ、組み立て専用ビスで固定します。その際、木ダボ及び切口面に現場調達の木工用ボンドを併用してください。



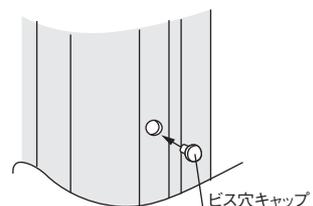
開口部に枠材をはめ込み、飼木(現場調達)で水平と垂直、ねじれを調整し、枠材を固定します。枠材の固定は同梱の躯体接合金具用ビスを縦枠のビス穴から打ち込んで固定させてください。鴨居の固定は任意の位置にビスを打ち込んで確実に固定してください。



※下記の様なことがないようにご注意ください。

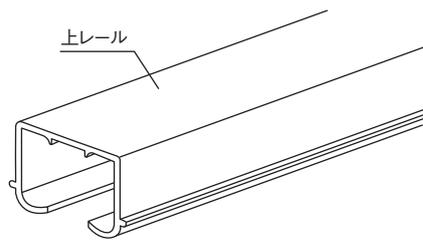
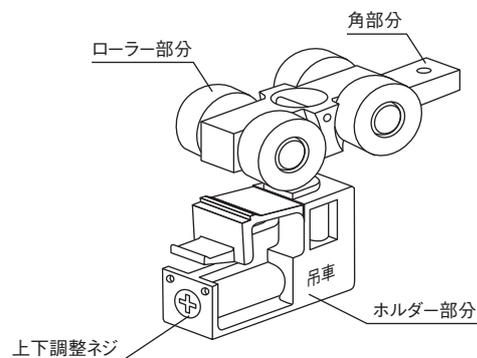


縦枠を取り付け後、ビス穴にビス穴キャップを取り付けます。



吊車の取り付け

吊車を図のように角部分を内側にして上レールに入れてください。



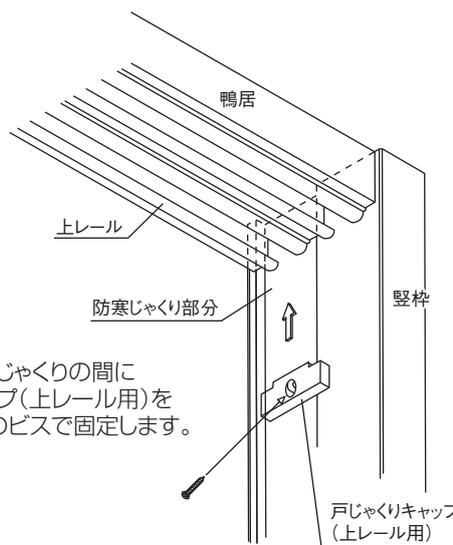
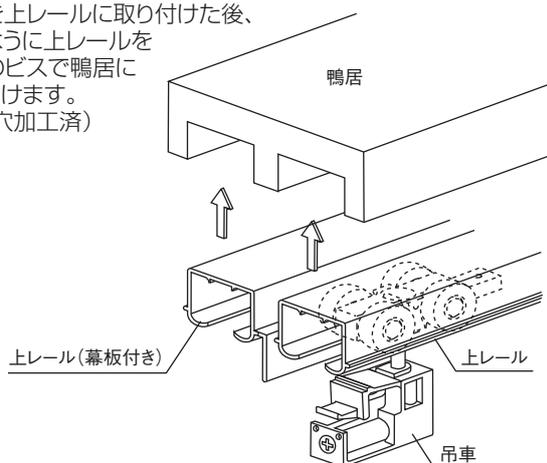
注意



吊車の向きを必ず確認のうえ、上レールに入れてください。向きを間違えると扉が閉まりません。

上レール及び戸じゃくりキャップ(上レール用)の取り付け

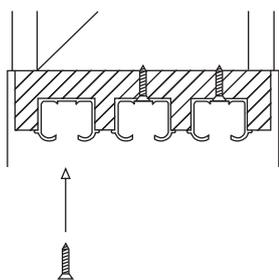
吊車を上レールに取り付けた後、図のように上レールを付属のビスで鴨居に取り付けます。(ビス穴加工済)



上レールと防寒じゃくりの間に戸じゃくりキャップ(上レール用)を差し込み、付属のビスで固定します。

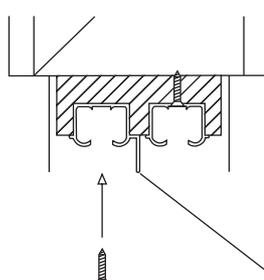
鴨居130mm幅

3枚引き違い戸、3枚引き込み戸タイプ



鴨居82mm幅

4枚引き違い戸、2枚引き込み戸タイプ



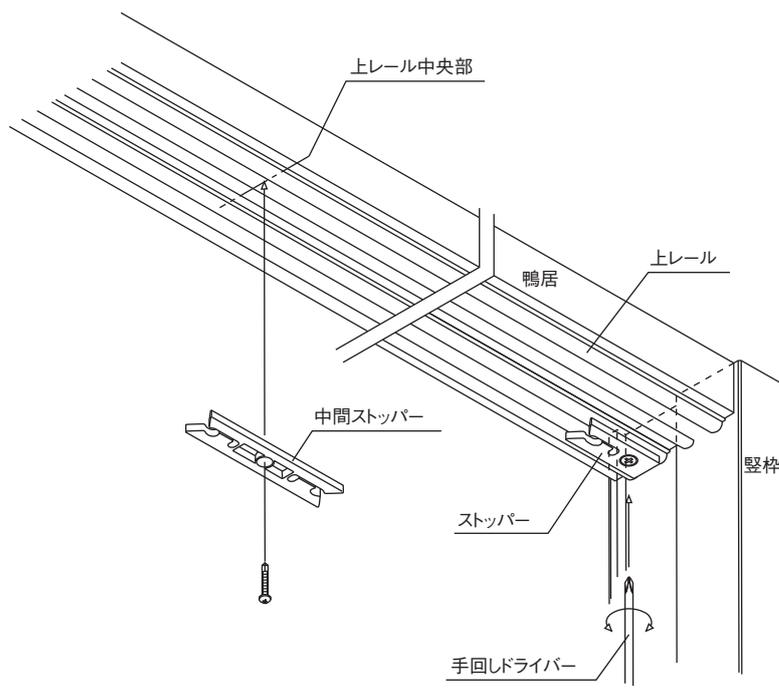
4枚引き違い、2枚引き込み戸の場合のみ幕板付き上レールを幕板が内側になるように取り付けてください。

ストッパーの取り付け

ストッパーを上レールに差し込み、
レールに当てた状態で手回しの
プラスドライバーでビスを回して
固定してください。
(ビスの裏の金具が回り、レールに固定されます。)

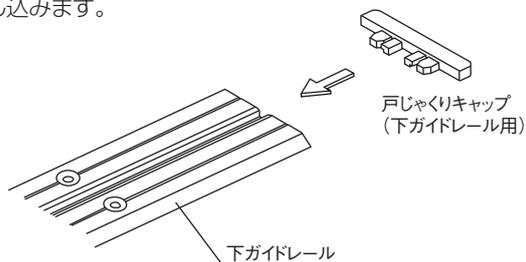
ストッパーを扉を閉めた際に
当たる個所に取り付けます。

4枚引き違い戸の場合のみ、
上レール中央に中間ストッパーを
差し合わせ部分に付属のビスで取り付けます。

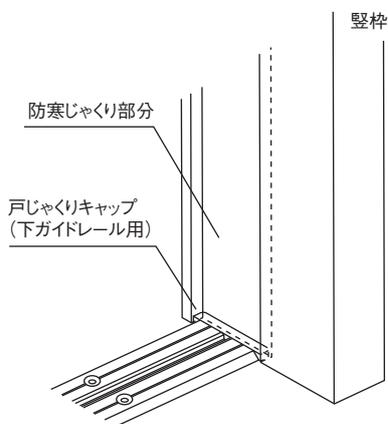


下ガイドレールと戸じゃくりキャップ(下ガイドレール用)の取り付け

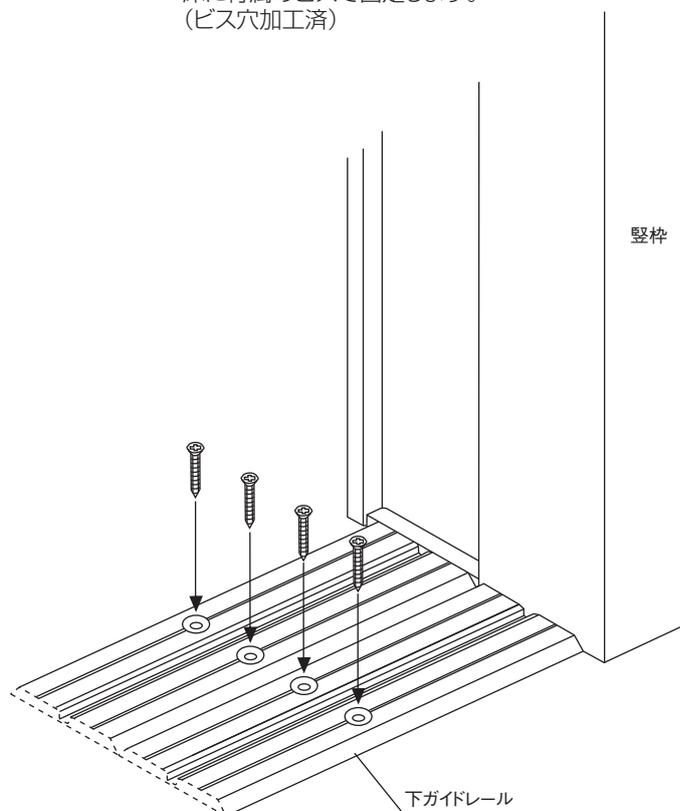
(1) 防寒じゃくり側に付く下ガイドレールの端に
戸じゃくりキャップ(下ガイドレール用)
を差し込みます。



(2) 防寒じゃくり部分の下側に
(1)の下ガイドレールを差し込みます。

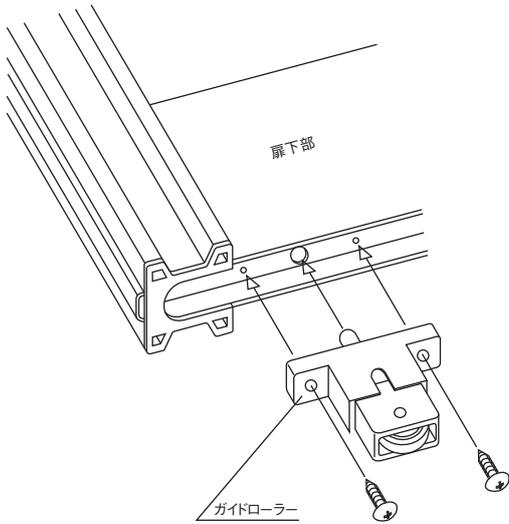


(3) レールとレールの間を開けずに設置し、
床に付属のビスで固定します。
(ビス穴加工済)



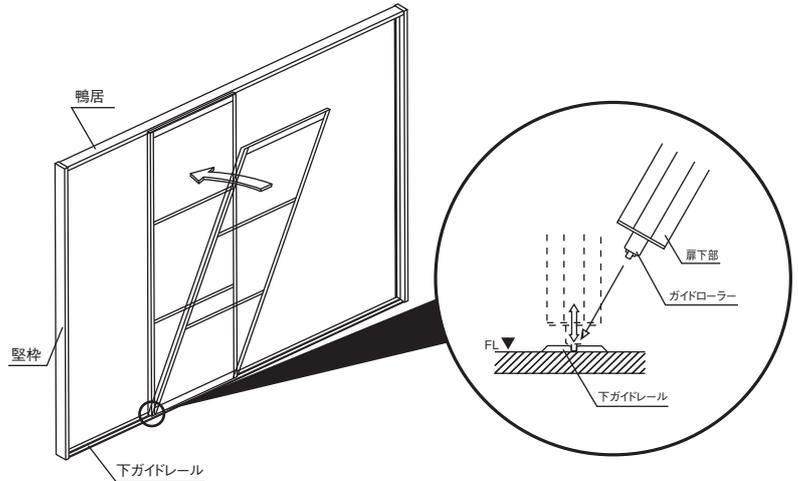
ガイドローラーの取り付け

扉下部の取り付け穴に付属のビスで固定します。

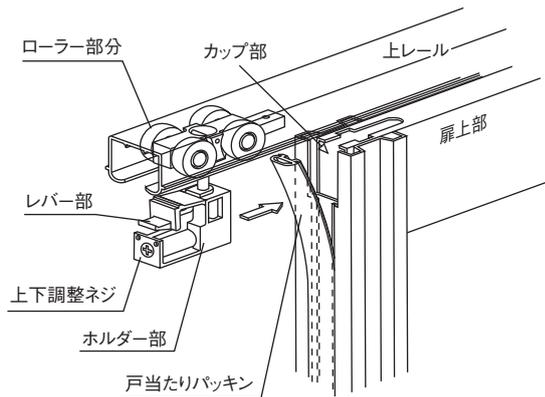


扉の吊り込み

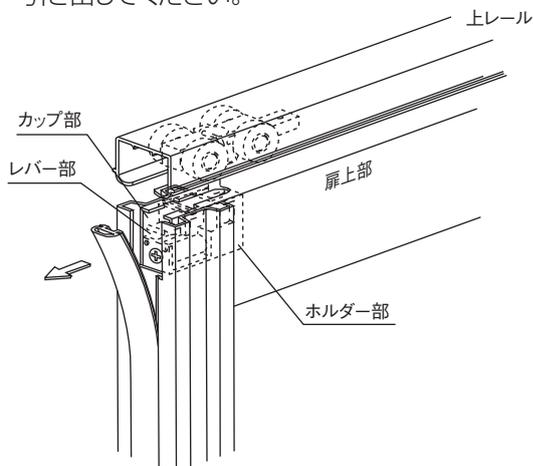
(1) 下ガイドレールの溝にガイドローラーを差し込み、
(ガイドローラーはバネで上下します)
扉を下ガイドレールに乗せます。



(2) 扉上部の戸当たりパッキンをめくり、
吊車のホルダー部分を扉のカップ部に入れ、
パチンという音がするまで差し込んでください。



(3) 吊り込んだ扉を外す場合は吊車のレバー部を
つまんでホルダー部を扉のカップ部から
引き出してください。



⚠ 注意



必ずおこなう

吊車のホルダー部が扉のカップ部に確実に
はまっていることをご確認ください。

確実にハマっていないと扉が脱落するおそれがあります。

⚠ 注意

樹脂パネルの部分は傷つき易いため、取り扱いには十分
注意してください。表面の保護フィルムは施工完了まで
はがさないでください。

⚠ 注意



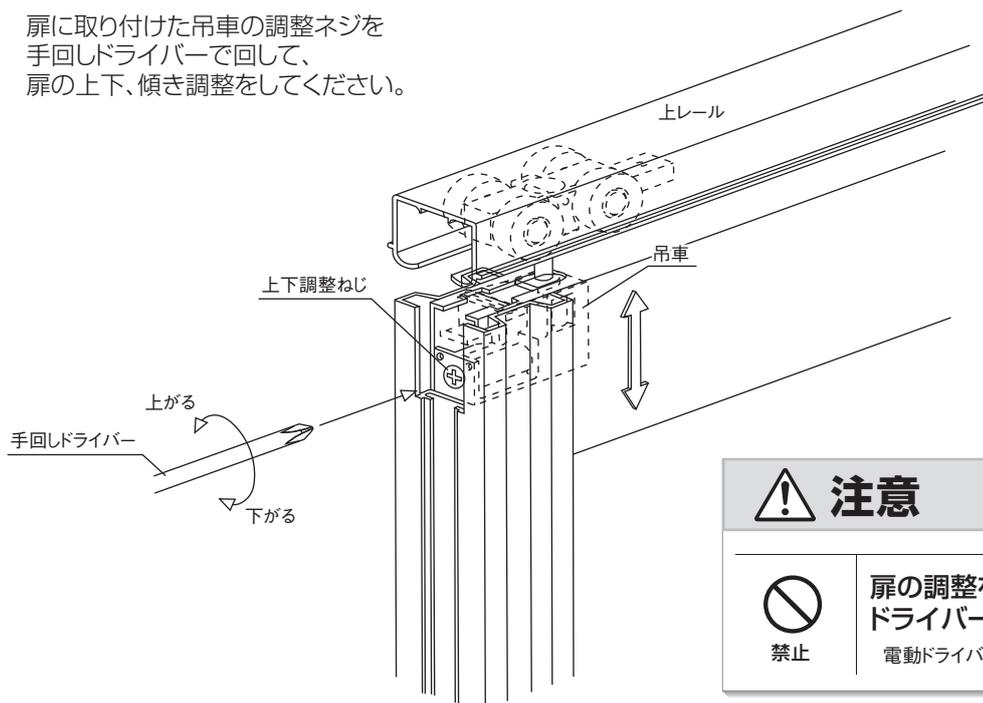
必ずおこなう

扉を吊り込む際、または外す際は床面を傷つけ
ないように十分に養生してから行ってください。

扉は重量があります。扉の角などを押し付けても破損しないものを
使用してください。

扉の調整

扉に取り付けた吊車の調整ネジを手回しドライバーで回して、扉の上下、傾き調整をしてください。



⚠ 注意



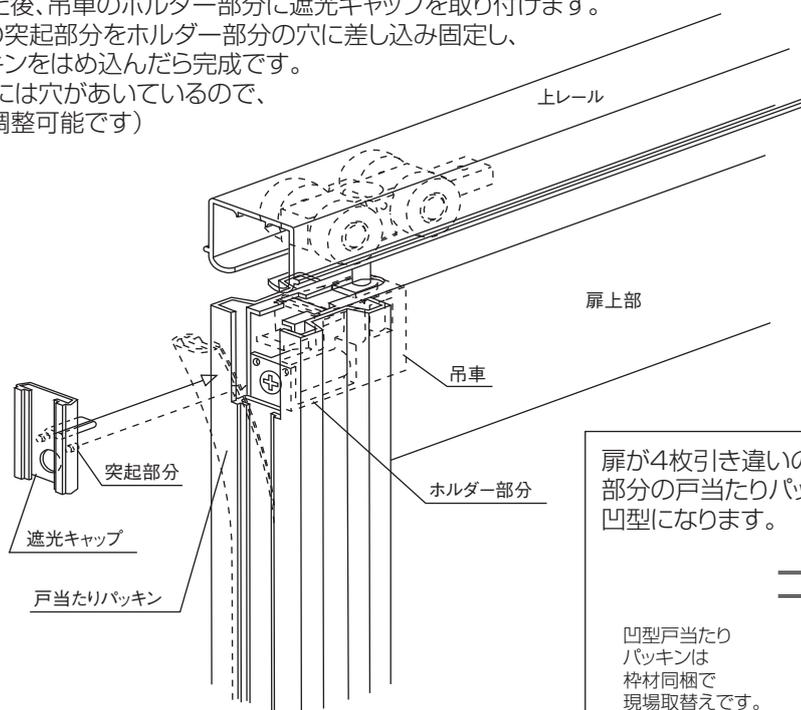
禁止

扉の調整を行う際は、必ず手回しのドライバーを使用してください。

電動ドライバーは金具破損の原因になります。

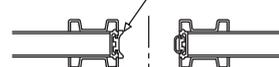
遮光キャップの取り付け

扉の調整をした後、吊車のホルダー部分に遮光キャップを取り付けます。遮光キャップの突起部分をホルダー部分の穴に差し込み固定し、戸当たりパッキンをはめ込んだら完成です。
(遮光キャップには穴があいているので、取り付け後も調整可能です)



扉が4枚引き違いの場合は中央の召し合わせ部分の戸当たりパッキンが、左右どちらかが凹型になります。

凹型戸当たりパッキン



凹型戸当たりパッキンは、枠材同梱で現場取替えです。



召し合わせ部分